

2020年度

K 3 - 2

国 語

2月25日(火)
【前期日程】

人文社会科学部 (経済学科)

16 : 25 ~ 17 : 15

注 意 事 項

試験開始前

- 1 監督者の指示があるまで、問題冊子、解答用紙、下書き用紙に手を触れてはいけません。
- 2 監督者の指示に従って、全部の解答用紙(1枚)に受験番号を記入しなさい。

試験開始後

- 3 この問題冊子は、3ページあります。はじめに、問題冊子、解答用紙、下書き用紙を確かめ、枚数の不足や、印刷の不鮮明なもの、ページの落丁・乱丁があった場合は、手をあげて監督者に申し出なさい。
- 4 解答は、すべて解答用紙に記入しなさい。(下書き用紙と間違わないよう十分注意してください。下書き用紙は採点対象となりません。)
- 5 文字数制限のある解答用紙の記入については、下記の点に留意すること。

<ul style="list-style-type: none">・書き出しは1マスあけない。・改行したら1マスあける。・句読点はそれぞれ1マスとする。・小さな文字「っ」「ゃ」「ゅ」「ょ」は1マスとする。
--
- 6 問題は、声を出して読んではいけません。
- 7 配点は、比率(%)で表示してあります。

試験終了後

- 8 問題冊子と下書き用紙は、必ず持ち帰りなさい。

次の文章は、ジャン・ティロール著『良き社会のための経済学』から一部を抜粋したものである。文章を読んで問題に答えなさい。(配点四〇%)

(著作権許諾手続中)

（著作權許諾手續中）

（著作権許諾手続中）

〔出典 ジャン・ティロール著『良き社会のための経済学』村井章子訳、日本経済新聞出版社、二〇一八年、三四～三九頁。ただし、原文の注、小見出しは省略し、常用漢字以外を含む単語にはルビを付けた。〕

（注） 目標への意欲を高める刺激。

問題 傍線部はどういう意味か。「認知バイアス」と本文中の事例を使って、著者の考えを四〇〇字以上五〇〇字以内で説明しなさい。